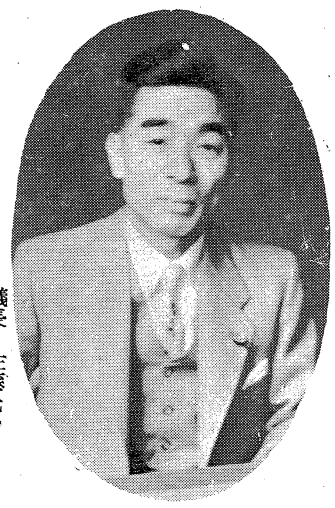
会津若松市政だより

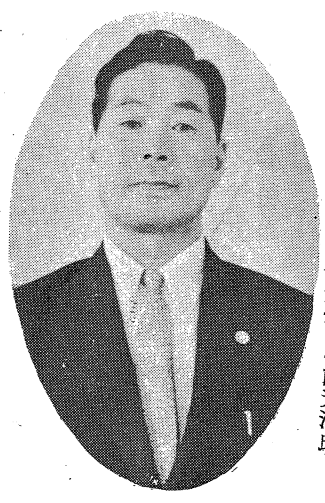
発行所
福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人 丸山太郎
定価 5.00
6月号

改選後の初議会

議長に佐藤光治氏

副議長には鹿目仁久氏


議長 佐藤光治氏


副議長 鹿目仁久氏

5月臨時会

改選後初の市議会臨時会は、去る五月十八日招集され、先づ議席を定められ、直ちに議長選挙を羽染臨時議長のもとに選挙を進められ、初の議長に佐藤光治氏が当選決定され、次いで副議長選挙の結果、鹿目仁久氏が当選され、更に新議長のもとに〝常任委員会委員・議会選出教育委員・都市計画地方審議会委員・臨時出納検査立会人〟の選任が行われ、ここに議会の人事が整い、改選後の議会はいよいよその第一歩をふみだすことになりました。

（議会事務局）

各部常任委員決定

◎総務委員会（十三名）
委員長 半沢 半六
副委員長 猪俣 良記
委員 佐久間 清
〃 佐々木 博
〃 福西健次郎
〃 齋藤 四郎
〃 羽染 弥吉
〃 川瀬 一蔵
〃 古川佐壽馬
〃 大関徳四郎
〃 松川常三郎
〃 四家 豊治
〃 岸 久吉

◎文教委員会（十一名）
委員長 髙橋 直幸
副委員長 大竹 丑蔵
委員 矢内 三治
〃 秋月 鏡観
〃 福西健次郎
〃 渡辺 重一
〃 成田 延八
〃 馬場 尚一
〃 渡部 静江
〃 松川常三郎
〃 二瓶 頼一

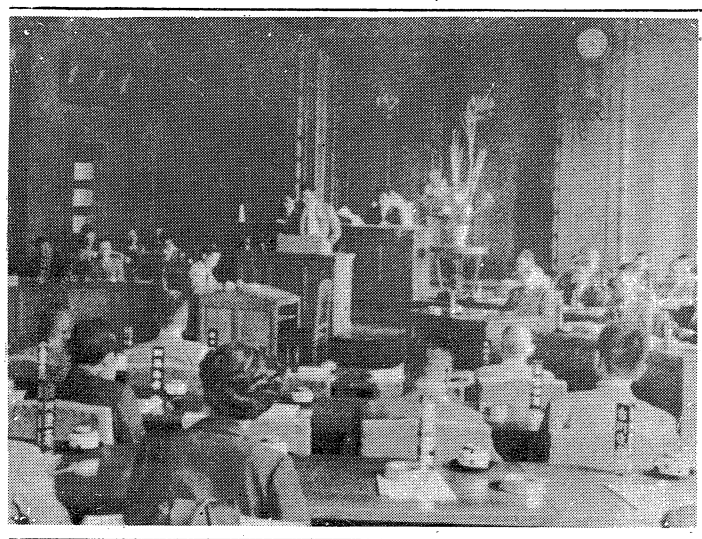
◎厚生委員会（十一名）
委員長 渡辺 重一
副委員長 齋藤 四郎
委員 木村長一郎
〃 秋月 鏡観
〃 鈴木 政江
〃 菊地 宝
〃 池部 盛壽
〃 五十嵐豊作
〃 渡部 静江
〃 古川佐壽馬
〃 大関徳四郎
〃 松川常三郎
〃 四家 豊治
〃 岸 久吉

◎農林委員会（十一名）
委員長 成田 延八
副委員長 大関徳四郎
委員 佐々木 博
〃 鈴木 政江
〃 小川 茂喜
〃 磯田 政吉
〃 菊地 宝
〃 猪俣 良記
〃 池部 盛壽
〃 成田 元英
〃 岸 久吉

◎商工委員会（十一名）
委員長 成田 元英
副委員長 大須賀英一
委員 矢内 三治
〃 小島忠左衛門
〃 馬場 尚一
〃 川瀬 一蔵
〃 五十嵐豊作
〃 吉川 景亮
〃 大盛 正善
〃 二瓶 頼一
〃 髙橋 直幸

◎議会運営委員会（九名）
委員長 木村長一郎
副委員長 川瀬 一蔵
委員 秋月 鏡観
〃 菊地 宝
〃 羽染 弥吉
〃 成田 元英
〃 髙橋 直幸
〃 四家 豊治
〃 岸 久吉
〃 吉川 景亮
〃 大須賀英一
〃 佐久間 清
〃 木村長一郎
〃 小川 茂喜
〃 磯田 政吉
〃 大竹 丑蔵
〃 羽染 弥吉
〃 小島忠左衛門
〃 古川佐壽馬
〃 半沢 半六
〃 大盛 正善

◎土木委員会（十一名）
委員長 四家 豊治
副委員長 佐久間 清
委員 木村長一郎
〃 小川 茂喜
〃 磯田 政吉
〃 大竹 丑蔵
〃 羽染 弥吉
〃 小島忠左衛門
〃 古川佐壽馬
〃 半沢 半六
〃 大盛 正善
〃 吉川 景亮
〃 大須賀英一
〃 成田 元英
〃 髙橋 直幸
〃 秋月 鏡観
〃 菊地 宝
〃 猪俣 良記
〃 池部 盛壽



6月臨時会

自治制度改正反對

臨時市議会招集

政府が、今国会 政府並びに国会に提出しようとしている自治制度改正法案に對し反對する臨時市議会は議員からの要請により、去る六月十八日午後一時に開会され、審議された結果、自治制度を改正する地方自治法の改正法案は、わが国民主政治を骨抜きにし、官僚政治に持つて行かんとする法案であり、まさに改悪であるとされ、この法案改正に對して、これがため六月十八日開会されました臨時市議会 動を展開されることに決議にこの問題を同時に緊急上程され、これが実現促進運

議決 反對 法案 正改 度制 治自

（解 説）

地方自治体の行政は〝地方自治法〟によつて運営されております。その地方自治法中八十二カ条に亘る大幅な改正法案が今国会に提出されようとしており、その発表された改正法案の内容を要約して見まするとと第一に政府は県に對し、又縣を通じ市町村に對し、地方自治行政事務に関し、法的な権限を以つて今より一層深く干渉監督できるような制度に改めんとし、又地方議会制度に對しては、議会活動の母体となる常任委員会を一定の部門に限定しその活動範囲を制限し、更に提案権並びに発言権に對し相当きびしく規定する等に改正を加えんとする法案であります。

この改正法案に對する反對の理由とされた要旨を申上げますと、政府が極度に地方自治行政に干渉する制度にすることは、自治体の自主性を束縛しようとするものであり、延いてはわが国民主政治の基盤が覆される虞れが充分あると云うことであります。

（市議会事務局）

固定資産税關係

農地償却資産 實体調査始まる

毎年の事ながら固定資産綿密に評価をすることになりましたら参考意見はどんの中、土地と償却資産につ ります。何分合併後の全会 〳〵言つて頂ぎ、皆さんと いて今年も亦調査を始めま 津若松市にある農地を僅か 共に調査を適正にやつてゆ した。先づ土地については 十三、四名で評価をするの き度いと思います。

昨年旧市区域内全宅地を路 ですから長時日を要するの 次に償却資産についてで 線価式評価法にて評価を終 で、今年と来年に跨つて之 すがこれ迄度々調査を行つ了しましたが、今年は農地 すがこれ迄度々調査を行つについて改正された基準に 先づ標準地を設定して評価 ているものが調査の對象となるかから除草期を控 従つて、気象、土性、灌漑 をすることになるわけで、 は既に所有者の皆さんは御地形の良否、交通の便不 承知と思いますので今更玆便、耕作の難易、或は被災 目下田植えから除草期を控え、非常に忙しい中御迷惑に申述べませんが、これにの状況、其他について相当 とは存じますが、係員が参 ついても免税の点は当初三万円であつたものが現行五万円となり、更に十万円に迄引上げようというような案が昨今出ていますので、何れさういうことになるのではないかと思われます。これは極く小規模なもの迄捕促課税として納税者を苦境に立たせるが如きことの無いようにとの考えが此の案に織り込まれているものと思われます。只今係員が調査に毎日出て居りますから参りましたら宜敷しく御協力方お願い致します。

身ごらず

緑蔭、片蔭と云う言葉が俳句では夏の季語となつております。夏ともなればわたくし達は日常歩いたり、読書したり――木蔭を利用する事が多くなつて来ました。こうなつて見ると如何に樹木が大切であるかゞわかります。

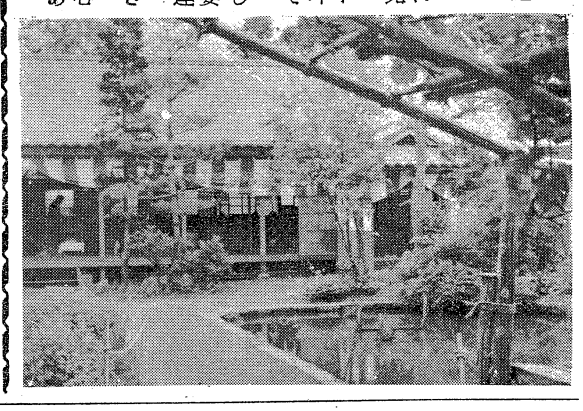
ところが今まで本市が観光都市として盛んに公園や道路に植樹はしましたが、何時か折られたり、傷つけられたりして枯れてしまつたものが相当あります。

こんな事では当市が如何に観光に力を注ぎ、予算を費してもすべて無駄なものになつてしまいます。街路樹も公園の樹木もみんな市民の皆さんからの税であがなわれているものであり、直接間接みなさんの為のものでもあるので、苗木の保存のため極力御協力下さいますようお願い致します。

養老園増改築成る

財団法人会津養老園は数多くの老後者を収容して社会の要請に応えて来たが、その施設が狭溢で消火施設もなく、関係者になげかれていたが、昨年十月その不備を解消すべく施設の拡張と改善が図られ本年三月竣工を見た。総工費三百五十七万円、その他の設備等二十七万五千円を費し、坪数二百七十一坪収容人員八十名に増大し、その万全が期された。

青年の光りの中に仕事をし或いは読書する老人たちの姿はまさに幸福そのもの。私達のこゝの及ばぬこゝ養老園も、陽の当る場所として更に大きく歩みをふみ出したことは、気に喜ばしいことであり、心温るものを感じされるのである。



人口動態

（6月1日現在）

世帯数	18.563	(+ 53)
現在人口	96.256	(+219)
男	46.214	(+111)
女	50.049	(+108)

（5月中）

出生	191	死亡	75
転入	500	転出	397
婚姻	190	離婚	9

市民税 第一期

納期限 六月三十日限り
納付場所 市金庫（市役所内）
各支所

今月の納税

6月27日～8月31日 衛生思想普及 映画 幻灯会

時刻 毎日午後7時30分 但し共和公会堂、大戸小学校は午後1時

主催 衛生課・公民館・保健所・保健委員会（7月20日以後は次号掲載）

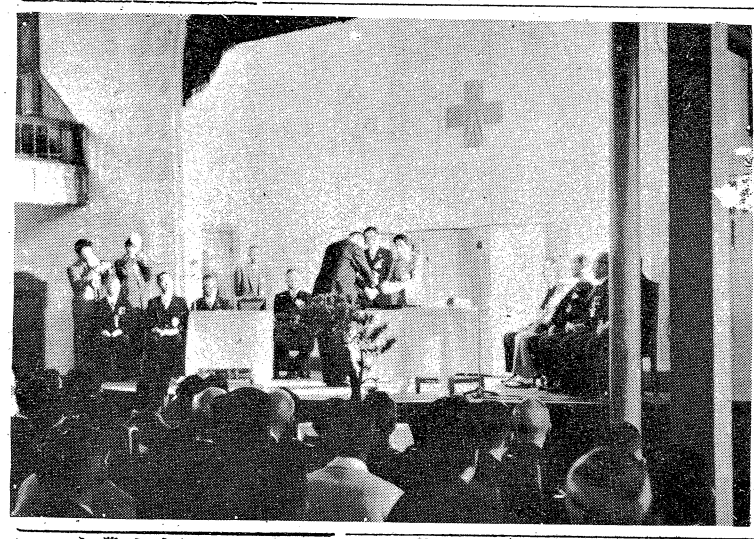
6月	27日	堂校前前校校他
	28日	会学校校学学場
	29日	公小学校小の前広
6月	30日	和潟小分小戸所場
7月	1日	共双田川山大そ指教
	2日	畫夜門面東畫夜神町高
7月	4日	寺前
	5日	下居合お所
	6日	天満作穐所
7月	7日	柳原分校内
7月	8日	滝沢公民館（一箕）
7月	11日	藤室館館家前
7月	12日	森台公民分農所
7月	13日	鶴沼木流支
7月	14日	西高野
7月	15日	
7月	18日	
7月	19日	

秩父宮妃殿下の御台臨を仰いで
有力章等御親授式擧行

わが会津に最もゆかりの深い秩父宮妃殿下には第五回目赤社員大会及び御親授式に御臨席の為去る十六日正午全市民歓迎のうちに御

薬園に到着せられ引続き午后一時より市公会堂に於ける社員大会及御親授式にお臨みになり、約百餘名の人に對し有功章及び特別社員章を御手づから授與せられた。

更に二時二十分より本市市役所議場にお出でになり約二百名の方々とさゝやかなお茶会を催され午后三時東山溫泉の御宿舎に御帰りになられた。この度の御来会は三年振りであり、数々の名所観光地を廻られ、由々しい会津の初夏を心ゆくまで御探勝になられ十七日は嬉しいことです。しかし夏だけの子供会でなく育てたいものです。又夏の行事にだけ作り上げてはPTAの方達の大骨折りは大へんなものです。平常から組織と訓練をつんで行けば、大供会が年々盛んになること、きい子供達が充分手助けになる効果の多い運営が出来るわけです。今から緑陰子供会に備えて、準備して頂きたいものです。



夏休みに備えて

夏期休暇が間もなく来ることになりますが、緑蔭子供会が年々盛んになること、きい子供達が充分手助けになる効果の多い運営が出来るわけです。今から緑陰子供会に備えて、準備して頂きたいものです。

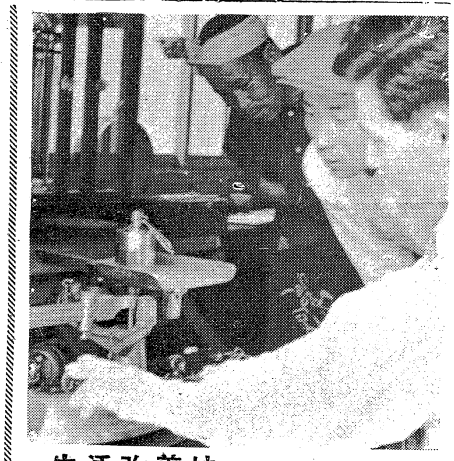
兒童研究会を御利用下さい

子供会の効果的な運営、集会の指導に青年学級の有志諸君で兒童研究会が生れました。地区子供会等で催が行われる際、紙芝居や幻灯、ゲームの指導等をお手傳いしますから御利用下さい。申込は公民館（電一八七四）へ

道路（側溝）

無許可使用は不可

最近無断で道路（側溝）の上に店を出したり、家を拡張したりするところがしばしば見受けられるようになりました。これは単に道路が狭溢になり、交通安全がさまたげられる許りではなく、外見からしても、不体裁であり、観光都市としての品位をおとすことにもなりますし、又この道路の無断使用については法規に於てすでに禁止されておりますが、むしろ路上を使用していることに気がつかず又隣家が出ているからそれにならつて出すと云った様な場合が案外多いのではないかと思います。ですからもう一度自分の家のまわりを見まわってこの状況を確められ、若し該当者があれば速刻道路より立のき下さるようお願い致します。



新農薬による危害防止

使用の際は事前に届出

終戦後農業技術の発達とともに殺虫剤としてホリドール等のパラチオン剤の新農薬が多量に使用されるようになり、不注意の為これによる中毒事故は相当件数にのぼつている。これからは稲二化蝗虫、葉潜蠅等の駆除が行われることも多いと思われるが、人畜に對する危害防止の立場から、パラチオン剤を使用する時は毒物及劇物取締法により事前に市長に届出で、農政課又は支所に勤務する防除指導者の指導のもとに実施していただきたい。（農政課）

短歌研究会

毎月第二土曜日午後七時但し六月は二十五日。

現代詩研究会

毎月第二火曜日午後七時。

俳句研究会

毎月一日、十七日、二十五日、午後六時半から。於公民館。尚、はじめておやりになりたい方も是非おいで下さい。

公民館分館運営委員一覧表

神指分館

齋藤　正（小学校長）
田部　耕亮（中学校長）
古川　傳八（PTA会長）
岩橋　猛（青年会長）
村岡　綾野（婦人会長）
鈴木　茂雄（支所書記）
高橋　利雄（農業関係）
渡部　武雄（有識者）
松川常三郎（市議）
木村　善一（学識経験者）

門田分館

花摘　雄治（中学校長）
皆方　巖（小学校長）
市川　定男（青年会代表）
竹内　常子（婦人会代表）
遠藤　松風（日赤奉仕団代表）
峯岸慶次郎（PTA会長）
猪俣　良記（市議）

伊藤　重次（民生委員表駐在員）
阿部　立次（学識経験者）
五十嵐　清（農協代表）

東山分館

佐々木　昭（青年会）
三星　貞市（〃）
矢木　政彦（〃）
高橋　英子（婦人会）
鈴木　常次（PTA）
川瀬　つる（〃）
三星　徳丸（僻地教育審議委員）

渡部　忠佐（小学校長）
伊藤　大輔（学識経験者）
近藤初太郎（民生委員）

一箕分館

横山　義二（支所長補佐）
五十嵐義資（小学校長）
龍川誠五郎（中学校長）
佐藤　寛（PTA代表）

長沼　勉（青年会代表）
神尾　うめ（婦人会代表）
檜山　高正（農委代表）
菊地　宝（農協組合長、市議）
棚木　一（学識経験者）
石村　義光（〃）

高野分館

古川　吉弥（小学校長）
山中　俊夫（中学校長）
江川　一馬（PTA会長）
稲村　タキ（婦人会）
菊地　博（青年会）
伊藤佐久馬（学識経験者）
江川勘之亟（〃）
佐藤　義夫（〃）
吉川千代記（〃）
小林　勇喜（農協関係）

捕獲数一五二、一〇〇匹

五球スーパーは原田さんへ

蠅取競走

五月二十三日より取り競争の賞品御寄贈者により一週間懸賞蠅取り競争を行いましたが、捕獲蠅の数は十五万二千二百四でした。

本年は越冬蠅が少なかったせいか、初めの二三日は蠅を取るのに大分苦労したようですが、締切日が迫るに従つて漸増して最終日の二十九日には遂に一日だけで十万匹も取れました。

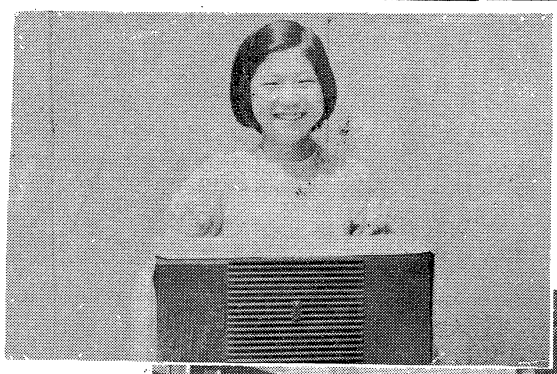
これだけの蠅の親玉を殺さずにおいたら、一年後には一九の下に〇が二十もつく天文学的な数になるかと思うと蠅取りの有意義なことが判ります。

今後も目についた蠅はどし〳〵殺して下さい。尚蠅取り競争の賞品御寄贈者には、毎年の事ながら深く感謝いたします。

（衛生課・公民館）

受賞者名

〇五球スーパーラジオ　東山町　原田久子さん
〇小型カメラ　北小路町長谷川要助さん
〇アイロン　栄町　石堂喜一郎さん
〇アイロン　行仁小学校　佐藤実さん
〇ドツヂボール　町北町　猪俣清義さん
〇ドツヂボール　大戸町　白岩　眞さん
〇手さげカバン　北小路町長谷川要助さん



抽せん会場風景

ラジオを持つ原田さん

たばこは市内のたばこやで！

当選者十名決る

—観光市政クイズ—

本紙四月号に於て行いました観光市政クイズは応募者百三十七名、正解者百二名ありましたが、抽籤の結果次の方々に賞品をさしあげることになりました。

当籤者には直接通知致しますからその書状を持参して下さい。

尚次回は九月号（会津まつり号）に行う予定ですから奮つて御応募下さい。

入賞者

市内本郷町　小滝　貞子
〃横三日町　山口　トク
〃門田町面川　篠崎智恵子
〃道場小路町　長谷川靖夫
〃南町　遠藤　英二
〃新栄町　管家　強
〃大町三之町　宗城健次郎
〃栄町　佐藤　栄助
〃馬場名子屋町田原　郁子
〃栄町八六六　蓮沼　良子

以上一〇名

観光市政クイズ解答

①鶴ケ城址、飯盛山、東山溫泉
②親切心
③芦名直盛、蒲生氏郷、保科正之
④東山溫泉
⑤漆器、清酒、身しらず

※但し①③⑤の解答は一例を掲載致しました。

初夏のお薬園

名勝お薬園も四季それぞれの趣を異にしているが、とりわけ夏の日出、日入は又格別です。会津四圍の青嶺が自ら鮮かなバツクを形成し、遠く背炙頂上よりきらりとさし込む朝日に、庭園の新樹が一斉に活気を呈し、心字の池にその影を投影する様は、当園の粋であり、又博士岳に傾いた陽ざしが若葉一枚々々を朱に染めた薄暮の景観はまさに一幅の絵であり、朝の早起会や夕べの散歩に、是非旅行者や市民のみなさんにお目にかけたいものであると管理者は語つておる。

子供会の活動

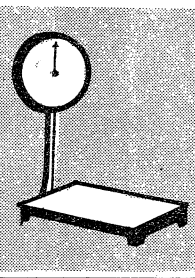
兒童福祉週間

子供の日を中心とした兒童福祉週間に、旧市内子供会の催しをみると、ハイキング九、運動会一二、演芸会（学芸会等）一八、展示会（図画、書道等）二二、計六一で、子供会中心のこの種行事が多く行われるようになつたことは、子供達に對する関心の高まりを示すものとで何よりも喜ばしいことであります。

生活改善は
正しい計量から

一般に秤と云うものは正確なものであると信じきつている人が多いようですが、実際検査してみると、狂つたものを使用している方が相当あるようです。大丈夫だと盲信している位危険なことはないし、いわゆる生活の無秩序の原因の一端がその辺にひそんでいると云つても過言ではないでしょう。私達の生活の改善は、正しい計量から推し進めようではありませんか。

計量器は正しく



検査日　城北地區　7月20・21・22・25・26日　於城北小学校
　　日新地區　7月27・28日　於日新小学校
　　城西地區　7月29・8月1・2・3日　於城西小学校